

地域の力で災害を防ぎ・減らす！

地産地防プロジェクト

事業実施自治体：広島県神石高原町

プロジェクト期間：令和元年8月～令和2年3月

交付金事業名：過疎地域等自立活性化推進交付金（総務省）

広島県神石高原町では、地域でのドローン活用の促進のため、ドローン関連企業や災害関連機関で「神石高原町ドローンコンソーシアム」を設立しました。

コンソーシアムの令和元年度の取り組みとして、令和2年2月に担い手によるマップ作成と物資輸送の公開実証実験を実施しました。

●実施内容【令和元年度は3つの事業を推進しました】

- 【1】災害初動
 - ①オルソ画像の作成及び情報共有
 - ②比較アプリによる災害前後の被害把握
- 【2】物資輸送
 - ①災害時の物資輸送
 - ②目視外及び電波途絶環境でのドローン運用
- 【3】担い手育成
 - ①運用技術の習得
 - ②災害初動マップの作成
 - ③物資輸送

●成果

令和元年度の成果

- ① 担い手（町民）の育成
- ② 担い手による発災直後のドローンによるマップ作成
- ③ 担い手による発災後の緊急物資輸送
- ④ 町の防災対応スキームへの上記活動の組み込み

上記の成果から期待される波及効果

- ① いつでも飛ばせる地域へ：「町内で飛ばせる」という社会受容性の向上
- ② 迅速な災害状況把握・情報共有体制の推進
- ③ 中山間地域でのドローン配送の技術向上
- ④ 防災訓練や次の自然災害でのドローンの活用の実践
- ⑤ 他市町村への神石高原町モデルの横展開